

製造番号削り横流し隠す？ 高級シャンプー転売容疑で男3人逮捕 京都府警

2019.10.31 19:39 | 産経WEST



Ads by Google

この広告の表示を停止

広告表示設定

製造番号を削った高級シャンプーなどをインターネットで販売したとして、京都府警は31日、医薬品医療機器法違反の疑いで愛知県日進市赤池町の化粧品販売業、服部剛也容疑者（30）ら3人を逮捕した。府警によると、不正表示した化粧品販売での逮捕は全国初という。

他に逮捕されたのは名古屋市中区の会社員、伊藤考揮（33）、同市名東区の美容室経営、松本泰一郎（35）の2容疑者。伊藤容疑者は「番号を削っていたことは知らなかつた」と否認。他の2人は認めている。シャンプーは美容室限定販売で、美容室を経営する松本容疑者が横流しし、ネットで通常より安く販売していたとみられる。府警は横流しを隠すため製造番号を削っていたとみている。

逮捕容疑は6月24～27日、化粧品メーカーが製造したシャンプーやトリートメント計5点の製造番号を削り取り、服部容疑者が運営するネットショップ経由で滋賀県東東市の女性（40）ら3人に計約2万5300円で販売したなどとしている。

■後絶たぬ転売、ネットで横行

正規の流通から横流しされた高級シャンプーや化粧品が、ネット通販などで販売されるケースが後を絶たない。警察やメーカーも目を光らせるが、一般人もネットで容易に転売可能な状況があり、根絶は容易ではない。

医薬品医療機器法では、化粧品の安全性確保や健康被害が発生した際の拡大防止などのため、製造番号や成分の名称、使用上の注意などを容器や包装に記載するよう義務付けている。しかし今回の事件では、容疑者らは製造番号を削り取り、製造元のメーカーに流通ルートを特定されないよう細工していた。

今回被害に遭った化粧品メーカーは「保管方法などに配慮し最良の状態で使ってもらうため美容室限定で販売していたが、少なくない量がネット通販やネットオークションに流れている」と説明。「製造番号が消されると、何かトラブルがあったとしても追跡のしようがなく、製品の信頼にもかかわる」と話す。

捜査関係者は「氷山の一角で、重大な犯罪行為だと分からずに軽い気持ちでやっている人もいる。悪質なものは積極的に摘発していかたい」としている。

東京都の新規感染、過去最多の570人
重症者も増加

criteo広告の停止

この広告について
報告する

Ad choices

ランキング

- 児童虐待～連鎖の範 第3部（1）心の傷 暗闇の日々 幼少期…
- 大阪の感染「爆発への移行段階」 吉村知事
- 文武天皇陵の可能性一層強まる 奈良・明日香村の中尾山古墳
- 高御座をイメージした「文武天皇陵」 古墳最後の華麗なる姿
- 【衝撃事件の核心】「難炊が気にくわん」謝る店主を殴り続ける…
- 大阪のホテル、キャンセル相次ぐ Go To一時除外で
- 《独自》日本維新・松井代表「野党第一党目指す」 次期衆院選で…
- 「やったのか」「やった」父殺害を兄に告白した男の動機
- 【マラドーナ死去】「ペレは引っ込め！」…唯我独尊の破天荒な天…
- 北陸新幹線の延伸遅れに地元愤怒「事故でもないので」

